

Kansas City と日本の食文化の違いについて

倉敷天城高校 1年 大西 萌恵

姉妹都市訪問青少年生活体験団の団員として、私はカンザスシティに 17 日間ホームステイをしました。その際、アメリカの食文化と日本の食文化の間では大きな違いがあると知り、調べてみることにしました。

★はじめに

私が特に驚いたアメリカのドリンクバー制度について調べた。

①サイズ

基本的に **SMALL**・**MEDIUM**・**LARGE** の3種類がある。

	S サイズ	M サイズ	L サイズ
日本	300ml	500ml	650ml
アメリカ	700ml	946ml (1 Qt)	1300ml

②飲み物の種類

ドリンクバーの種類には、以下の種類がある。

- ・Dr.Pepper(ドクターペッパー)
- ・Sprite
- ・Fanta
- ・ミニッツメイド(レモネード)
- ・コーラ
- ・ペプシ
- ・7UP
- ・SweetTea・UnsweetTea
- ・Hi-C
- ・ルートビア(A&W) など…

アメリカの S サイズ



大きすぎて飲みきれない…。
Hi-C が1番おいしかった！

③ドリンクバーの制度

アメリカの飲食店では、基本的にドリンクバーはすべて**飲み放題**となっている。飲食店によって違いがあり、主に以下の2パターンがある。

- ①店員にカップのサイズを言い、空のコップを渡されたら自分で飲み物を注ぎに行くパターン

②店員にカップのサイズとドリンクの種類を言い、食事と一緒に貰う。お代わりの度、カウンターの店員に注文するパターン
この通り自由な制度なので、食事が終わるとドリンクを補充して持って帰る人が多い。

★終わりに

アメリカで過ごした17日間は、ほんとに充実していて全てが新鮮に感じられました。ホームステイを通して、たくさんのことを学び自分自身も大きく成長することができました。高校1年生の夏に、このような有意義な体験が出来て本当に良かったです。倉敷市国際課の方、また一緒に行ったメンバーのみんな、家族、本当にありがとうございました。

